

(様式①)

事業計画書目次

[健康福祉局]

7款 2項 5目

(単位：千円)

計画書頁	事業名	令和6年度		令和5年度		増△減(6-5)		新規・拡充
		事業費	市債+一財	事業費	市債+一財	事業費	市債+一財	
1	松風学園運営事業	333,661	3,583	299,804	△ 21,722	33,857	25,305	
2	つたのは学園運営事業	50,271	50,271	51,963	51,962	△ 1,692	△ 1,691	
3	中山みどり園運営事業	28,738	28,730	32,537	32,528	△ 3,799	△ 3,798	
4	公立障害福祉施設修繕工事費	3,000	3,000	8,500	8,500	△ 5,500	△ 5,500	
5	障害者研修保養センター横浜 あゆみ荘管理運営事業	221,984	221,811	192,939	192,766	29,045	29,045	
6	公立施設等運営関連費	15,626	2,527	11,684	273	3,942	2,254	
	計	653,280	309,922	597,427	264,307	55,853	45,615	

令和6年度 事業計画書

事業局課	健康福祉局	松風学園	新規拡充	<input type="checkbox"/> 新規 <input type="checkbox"/> 拡充	事業評価書番号	1					
歳出予算科目	一般会計	7	款	2	項	5	目	政策番号	13	施策番号	4
事業名称	松風学園運営事業										

(単位：千円)

区分	金額	財源内訳				
		国	県	その他	市債	一般財源
令和6年度	333,661	0	0	330,078	0	3,583
令和5年度	299,804	0	0	321,526	0	-21,722
増▲減	33,857	0	0	8,552	0	25,305

歳出		令和3年度	令和4年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度
予算	事業費	294,500	341,235	323,357	323,357	323,357
	市債＋一般財源	-145,865	-3,187	-6,659	-6,659	-6,659
決算	事業費	251,282	271,988			
	市債＋一般財源	-153,074	-23,581			

事業概要 (アクティビティ)	知的障害者生活介護型施設（障害者入所支援施設）を運営し、生活介護事業、施設入所支援事業、短期入所支援事業を実施します。								
事業指標① (アウトプット)	年度	3年度	4年度	5年度	6年度	7年度	8年度	9年度	
入所者数	単位	目標	75	45	43	46	49	52	55
	人	実績	76	44					
事業指標② (アウトカム)	年度	3年度	4年度	5年度	6年度	7年度	8年度	9年度	
短期入所受入延べ日数	単位	目標			627	671	730	803	876
	日	実績	892	575					
事業目的	知的障害者に対し、利用者が自立した日常生活又は社会生活を営むことができるよう、日中及び夜間において、心身の状況に応じた適切な介護や支援、創作的活動を行い、利用者の福祉の向上を図ります。 また、保護者の疾病などにより家庭において介護を受けることが一時的に困難となった障害者に対し、短期入所支援事業を行います。 松風学園は市内唯一の市立の障害者入所施設であり、民間施設で受け入れが難しい知的障害のある方の日常生活の支援等を担っており、重要な役割を果たしています。								
背景・課題	平成31年度より施設の再整備に取り組んでおり、老朽化への対応や居室の個室化等により、利用者の障害特性に合わせたきめ細かい支援を提供し、地域移行も見据えた施設運営を展開していきます。 【再整備事業の概要】 老朽化が進んだ建物の更新と、多人数部屋の個室化を図るなど、利用者の居住環境改善に向けた再整備を進めています。再整備による個室化に伴い、減少する定員を補い市全体の入所ニーズに対応するため、松風学園内グラウンドに民設民営の新たな障害者支援施設の整備が令和4年度に完了しました。								
根拠法令・方針決裁等	障害者の日常生活及び社会生活を総合的に支援するための法律（障害者総合支援法） 他								
根拠・データ等	入所利用者の状況（令和4年度末） ・人数：男性24人、女性20人 / 平均年齢：男性48.5歳、女性49.6歳 / 平均入所年数：男性21.4年、女性20.2年 短期入所利用者の状況（令和4年度末） ・利用延べ日数：男性370日、女性205日 / 利用件数：男性122件、女性60件								
事業スケジュール	昭和35年10月：知的障害児施設「横浜市松風学園」開設 昭和40年4月：知的障害者更生施設併設 昭和55年11月：精神薄弱者更生施設として精神薄弱児施設と分離 平成19年10月：障害者自立支援法（現・障害者総合支援法）の「障害者支援施設」として位置付け 令和元年度：再整備事業設計着手 令和4年度：新居住棟開所 令和4年度～5年度：B棟解体 令和6年度：日中活動棟開所（予定）								
事業開始年度	昭和35年度								

(単位：千円)

細事業(事業内訳)	細事業名称	6年度	5年度	差引(増減)	増減説明
	1	松風学園運営事業	236,393	210,425	25,968
2	入通所短期入所	97,268	89,379	7,889	東棟全面開所に伴う寝具リソース量の増及び記録システム等の導入に伴う増
細事業合計		333,661	299,804	33,857	

本資料は、評価やデータなどを踏まえ検討し、公正・適正に作成しました。	課長 江原 顕	係長 川端 勇飛	金田 竜生
------------------------------------	------------	-------------	-------

令和6年度 事業計画書

事業局課	健康福祉局	障害施設サービス課	新規拡充	<input type="checkbox"/> 新規 <input type="checkbox"/> 拡充	事業評価書番号	2					
歳出予算科目	一般会計	7	款	2	項	5	目	政策番号	13	施策番号	5
事業名称	つたのは学園運営事業										

(単位：千円)

区分	金額	財源内訳				
		国	県	その他	市債	一般財源
令和6年度	50,271	0	0	0	0	50,271
令和5年度	51,963	0	0	1	0	51,962
増▲減	▲1,692	0	0	▲1	0	▲1,691

歳出		令和3年度	令和4年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度
予算	事業費	51,862	51,418	50,271	50,271	50,271
	市債+一般財源	51,861	51,417	50,271	50,271	50,271
決算	事業費	44,073	32,283			
	市債+一般財源	44,073	32,283			

事業概要 (アクティビティ)	<p>知的障害者が地域社会でより自立した豊かな生活を営めるよう、通所による諸活動及び専門的な支援を行うための施設である横浜市つたのは学園の運営を、指定管理者として指定された社会福祉法人に委任します。</p> <p><施設概要> 所在地：緑区長津田町2327 規模構造：鉄筋コンクリート造2階建の1階部分(長津田地区センターと合築) 施設定員/現員 定員50名/令和5年8月1日現員 50名 ※令和6年4月1日時点在籍者(見込) 50名 障害福祉サービス：生活介護、日中一時支援 職員構成：施設長1、サービス管理責任者1、事務1、看護師1、支援員(常勤)16</p>							
事業指標① (アウトプット)	年度	3年度	4年度	5年度	6年度	7年度	8年度	9年度
定員	単位	目標	50	50	50	50	50	50
	人	実績	49	50				
事業指標② (アウトカム)	年度	3年度	4年度	5年度	6年度	7年度	8年度	9年度
延べ利用人数	単位	目標	9,993	10,287	10,033	10,373	10,373	10,373
	人	実績	9,962	10,357				
事業目的	<p>障害者総合支援法第5条第7項に規定する生活介護その他の福祉サービスを提供し、知的障害者の地域生活移行への取り組みや、現に通所されている方にとどまらず、地域で暮らす方に対する相談・支援に力を入れ、知的障害者の福祉の増進を図るために知的障害者生活介護型施設の運営支援を行うことを目的としています。</p> <p>また、個別支援プログラムに基づく支援、地域の知的障害者への社会生活活動に関する相談・支援及び知的障害者の地域生活の実現にかかわる施設、学校、区福祉保健センター等関係機関との連携を通して、知的障害者が地域社会でより自立し豊かな生活を営むことに資する効果が期待されます。</p>							
背景・課題	<p>民間事業者が主な担い手となっている中でも、公立施設は専門性を備えた通所施設として重度の知的障害者の地域生活を支える役割が求められます。その上で、重度の知的障害者を支援するための専門的な知識・経験を民間事業者に共有していく必要があります。</p>							
根拠法・方針決裁等	<p>障害者の日常生活及び社会生活を総合的に支援するための法律(障害者総合支援法) 知的障害者福祉法 横浜市知的障害者生活介護型施設条例、横浜市知的障害者生活介護型施設条例施行規則</p>							
根拠・データ等	<p>・延べ利用人数 <実績推移> 3年度9,962人、4年度10,357人、5年度10,033人(見込)、6年度10,373人(見込) ・開所日数 <実績推移> 3年度244日、4年度253日、5年度254日(見込)、6年度253日(見込) ・1日あたり(人/日) <実績推移> 3年度40人、4年度40人、5年度39人(見込)、6年度41人(見込)</p> <p>・指定管理料積算資料(令和4年度～令和5年度7月末実績)</p>							
事業スケジュール	<p>平成19年10月 障害者自立支援法(現・障害者総合支援法)に基づく事業(生活介護・自立訓練)に移行 平成21年4月 指定管理者制度及び利用料金制度の導入 平成31年4月 第2期指定管理開始</p>							
事業開始年度	昭和57年度							

(単位：千円)

細事業(事業内訳)	細事業名称	6年度	5年度	差引(増減)	増減説明
		1	つたのは学園運営事業	50,271	51,963

	細事業合計	50,271	51,963	▲1,692	
--	-------	--------	--------	--------	--

本資料は、評価やデータなどを踏まえ検討し、 公正・適正に作成しました。	課長	係長	
	大津 豪	品田 和紀	水谷 実香

令和6年度 事業計画書

事業局課	健康福祉局	障害施設サービス課	新規拡充	<input type="checkbox"/> 新規 <input type="checkbox"/> 拡充	事業評価書番号	3					
歳出予算科目	一般会計	7	款	2	項	5	目	政策番号	13	施策番号	5
事業名称	中山みどり園運営事業										

(単位：千円)

区分	金額	財源内訳				
		国	県	その他	市債	一般財源
令和6年度	28,738	0	0	8	0	28,730
令和5年度	32,537	0	0	9	0	32,528
増▲減	▲3,799	0	0	▲1	0	▲3,798

歳出		令和3年度	令和4年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度
予算	事業費	33,188	28,598	28,738	28,738	28,738
	市債+一般財源	33,179	28,589	28,730	28,730	28,730
決算	事業費	20,864	20,608			
	市債+一般財源	20,855	20,600			

事業概要 (アクティビティ)	<p>知的障害者が地域社会でより充実した豊かな生活が営めるよう、通所による諸活動及び専門的な支援を行うための施設である横浜市中山みどり園の運営を指定管理者として指定した社会福祉法人に委任します。</p> <p><施設概要></p> <p>所在地：緑区中山2-2-3 規模構造：鉄筋コンクリート造地上2階建 施設定員/現員 定員40名/令和5年8月1日現員40名 職員構成：施設長1、サービス管理責任者1、事務1、支援員11人(常勤) 施設種別：生活介護、自立訓練(生活訓練)</p>							
事業指標① (アウトプット)	年度	3年度	4年度	5年度	6年度	7年度	8年度	9年度
定員	単位	目標	40	40	40	40	40	40
	人	実績	40	40				
事業指標② (アウトカム)	年度	3年度	4年度	5年度	6年度	7年度	8年度	9年度
延べ利用人数	単位	目標	9,381	8,608	8,608	8,608	8,608	8,608
	人	実績	9,490	9,381				
事業目的	<p>障害者総合支援法第5条第7項に規定する生活介護その他の福祉サービスを提供し、知的障害者の地域生活移行への取組や、現に通所されている方にとどまらず、地域で暮らす障害のある方に対する相談・支援に力を入れ、知的障害者の福祉の増進を図るために、知的障害者生活介護型施設の運営を行うことを目的としています。</p> <p>また、個別支援プログラムに基づく支援、地域の知的障害者への社会生活活動に関する相談・支援及び知的障害者の地域生活の実現に関わる施設、学校、区福祉保健センター等関係機関との連携を通して、知的障害者が地域社会でより自立し豊かな生活を営むことに資する効果が期待されます。</p>							
背景・課題	<p>民間事業者が主な担い手となっている中でも、公立施設は専門性を備えた通所施設として重度の知的障害者の地域生活を支える役割が求められます。その上で、重度の知的障害者を支援するための専門的な知識・経験を民間事業者に共有していく必要があります。</p>							
根拠法令・方針決裁等	<p>障害者の日常生活及び社会生活を総合的に支援するための法律、知的障害者福祉法、横浜市知的障害者生活介護型施設条例、同施行規則</p>							
根拠・データ等	<ul style="list-style-type: none"> 延べ利用人数 <実績推移> 3年度9,490人、4年度9,381人、5年度8,608人(見込)、6年度8,608人(見込) 開所日数 <実績推移> 3年度280日、4年度280日、5年度269日(見込)、6年度269日(見込) 1日あたり利用人数(人/日) <実績推移> 3年度34人、4年度34人、5年度32人(見込)、6年度32人(見込) 指定管理料積算資料(令和4年度～令和5年度7月末実績) 							
事業スケジュール	<p>平成18年9月 指定管理者制度及び利用料金制度を導入 平成19年10月 障害者自立支援法(現・障害者総合支援法)に基づく事業(生活介護・自立訓練)に移行 平成21年度 常勤職員の配置を見直し(1減) 平成22年度 公募により第2期指定管理者を選定 平成23年度 第2期指定管理開始 令和2年度 公募により第3期指定管理者を選定 令和3年度 第3期指定管理開始</p>							
事業開始年度	平成3年度							

(単位：千円)

細事業(事業内訳)	細事業名称		6年度	5年度	差引(増減)	増減説明
	1	中山みどり園運営事業	28,738	32,537	▲3,799	利用料金収入の増による本市指定管理料の減
	細事業合計	28,738	32,537	▲3,799		

本資料は、評価やデータなどを踏まえ検討し、公正・適正に作成しました。	課長 大津 豪	係長 品田 和紀	鈴木 香緒里
------------------------------------	------------	-------------	--------

令和6年度 事業計画書

事業局課	健康福祉局	障害施設サービス課	新規拡充	<input type="checkbox"/> 新規 <input type="checkbox"/> 拡充	事業評価書番号	4					
歳出予算科目	一般会計	7	款	2	項	5	目	政策番号	13	施策番号	4
事業名称	公立障害福祉施設修繕工事費										

(単位：千円)

区分	金額	財源内訳				
		国	県	その他	市債	一般財源
令和6年度	3,000	0	0	0	0	3,000
令和5年度	8,500	0	0	0	0	8,500
増▲減	▲5,500	0	0	0	0	▲5,500

歳出		令和3年度	令和4年度
予算	事業費	8,500	21,101
	市債+一般財源	8,500	21,101
決算	事業費	1,936	19,761
	市債+一般財源	1,936	19,761

令和7年度	令和8年度	令和9年度
0	0	0
0	0	0

事業概要 (アクティビティ)	<p>所管の直営施設及び管理施設において、建物及び設備に老朽化による不具合が生じていることから、修繕工事を行います。令和6年度は松風学園の冷房設置工事を行います。</p> <p><所管施設名(開所年度)> 松風学園(昭和40年度)、中ワークトレーニングハウス/旧中福祉授産所(昭和57年度)、うらおい南/旧南福祉授産所(昭和45年度)、港北はびねす工房/旧港北福祉授産所(昭和61年度)、戸塚はなえみ工房/旧戸塚福祉授産所(昭和56年度)、生活支援センター9館(平成11年度～)、中山みどり園(平成3年度)、つたのは学園(昭和57年)、希望更生センター・横浜光センター(平成15年度)、障害者研修保養センター横浜あゆみ荘(昭和59年度)</p>							
-------------------	---	--	--	--	--	--	--	--

事業指標① (アウトプット)		年度	3年度	4年度	5年度	6年度	7年度	8年度	9年度
修繕件数	単位	目標	2	1	3	1	0	0	0
	件	実績	1	1					
事業指標② (アウトカム)		年度	3年度	4年度	5年度	6年度	7年度	8年度	9年度
修繕件数	単位	目標	2	1	3	1	0	0	0
	件	実績	1	1					

事業目的	現状の施設の長期利用及び利用者の安全性、利便性の向上を図るため、修繕工事を行い、施設の安定的な運営を維持します。
背景・課題	多くの施設が建設から30年以上を経過し、建物、設備の老朽化が進んでいるなかで、劣化状況を確認し、優先順位の高いものから修繕工事を実施する必要があります。

根拠法令・方針決裁等	
根拠・データ等	業者参考見積

事業スケジュール	平成28年度 横浜市つたのは学園 内装改修その他修繕工事業務(介護用ベッド・オストメイト設置等) 平成29年度 横浜市松風学園 照明制御盤更新工事(B棟) 平成30年度 横浜市松風学園 屋上防水工事(A棟) 令和元年度 横浜市松風学園 福祉ホーム玄関スロープ設置作業、体育館1階床張り作業ほか 令和2年度 横浜市松風学園 旧管理人宅浴室撤去・シャワー設置、空調設備整備 令和3年度 横浜市つたのは学園 園庭改修工事に伴う測量調査・実施設計 横浜市松風学園 レイアウト変更・改修工事 令和4年度 横浜市つたのは学園 園庭改修工事 令和5年度 横浜市中山みどり園雨どい修繕工事、横浜市つたのは学園電気設備交換委託 令和6年度 横浜市松風学園 冷房設置工事(新居住棟)
事業開始年度	平成19年度

(単位：千円)

細事業(事業内訳)	細事業名称		6年度	5年度	差引(増減)	増減説明
	1	公立障害福祉施設の修繕	3,000	8,500	▲5,500	修繕予定件数の減
細事業合計		3,000	8,500	▲5,500		

本資料は、評価やデータなどを踏まえ検討し、公正・適正に作成しました。	課長	係長	
	大津 豪	品田 和紀	鈴木 香緒里

令和6年度 事業計画書

事業局課	健康福祉局	障害自立支援課	新規拡充	<input type="checkbox"/> 新規 <input type="checkbox"/> 拡充	事業評価書番号	5					
歳出予算科目	一般会計	7	款	2	項	5	目	政策番号	13	施策番号	5
事業名称	障害者研修保養センター横浜あゆみ荘管理運営事業										

(単位：千円)

区分	金額	財源内訳				
		国	県	その他	市債	一般財源
令和6年度	221,984	0	0	173	31,000	190,811
令和5年度	192,939	0	0	173	2,000	190,766
増▲減	29,045	0	0	0	29,000	45

歳出		令和3年度	令和4年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度
予算	事業費	197,725	185,263	190,538	190,389	190,389
	市債＋一般財源	197,497	185,082	190,365	190,216	190,216
決算	事業費	200,503	181,000			
	市債＋一般財源	200,301	180,826			

事業概要 (アクティビティ)	障害児・者及びその家族に対する研修や保養等を目的とした障害者研修保養センター横浜あゆみ荘の管理運営を行います。							
事業指標① (アウトプット)	年度	3年度	4年度	5年度	6年度	7年度	8年度	9年度
宿泊利用者数	単位	目標	7,000	7,000	7,000	7,000	7,000	7,000
	人	実績	2,384	5,442				
事業指標② (アウトカム)	年度	3年度	4年度	5年度	6年度	7年度	8年度	9年度
宿泊稼働率	単位	目標	65	65	65	65	65	65
	%	実績	26.1	52.7				
事業目的	障害児・者及びその家族が研修、保養、レクリエーション等を通じ、相互の親睦を深めることにより、障害者の社会参加の促進及び福祉の増進を図ります。							
背景・課題	施設・設備面について、経年劣化による不具合が生じているため、計画的な修繕が必要です。							
根拠法令・方針決裁等	横浜市障害者研修保養センター条例、横浜市障害者研修保養センター条例施行規則							
根拠・データ等	当施設は身体障害者福祉法に基づく障害者更生施設です。本市の条例では横浜市障害者研修保養センター条例、横浜市障害者研修保養センター条例施行規則を根拠としています。							
事業スケジュール	昭和59年度：開所 平成18年度：第1期指定管理期間開始 平成23年度：第2期指定管理期間開始 平成28年度：第3期指定管理期間開始 令和3年度：第4期指定管理期間開始							
事業開始年度	昭和59年度							

(単位：千円)

細事業(事業内訳)	細事業名称		6年度	5年度	差引(増減)	増減説明
	1	管理運営事業(指定管理)		190,389	190,389	0
2	事務費		31,595	2,550	29,045	施設設備更新費の増
細事業合計			221,984	192,939	29,045	

本資料は、評価やデータなどを踏まえ検討し、公正・適正に作成しました。	課長 今井 智子	係長 藤森 祐次	鈴木 希生
------------------------------------	-------------	-------------	-------

令和6年度 事業計画書

事業局課	健康福祉局	障害施設サービス課	新規拡充	<input type="checkbox"/> 新規 <input type="checkbox"/> 拡充	事業評価書番号	6					
歳出予算科目	一般会計	7	款	2	項	5	目	政策番号	13	施策番号	4
事業名称	公立施設等運営関連費										

(単位：千円)

区分	金額	財源内訳				
		国	県	その他	市債	一般財源
令和6年度	15,626	0	0	13,099	0	2,527
令和5年度	11,684	0	0	11,411	0	273
増▲減	3,942	0	0	1,688	0	2,254

歳出		令和3年度	令和4年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度
予算	事業費	182,930	12,635	21,287	21,287	21,287
	市債+一般財源	81,684	-11,688	8,188	8,188	8,188
決算	事業費	146,031	8,560			
	市債+一般財源	53,290	-13,270			

事業概要 (アクティビティ)	公立施設等の運営にあたり、必要な支援を行います。 また、民営化した旧福祉授産所4箇所の賃貸及び建物修繕管理を行います。						
-------------------	--	--	--	--	--	--	--

事業指標① (アウトプット)		年度	3年度	4年度	5年度	6年度	7年度	8年度	9年度
研修件数	単位	目標	30	30	30	30	30	30	30
	件	実績	10	9					
事業指標② (アウトカム)		年度	3年度	4年度	5年度	6年度	7年度	8年度	9年度
参加者数	単位	目標	-	-	500	500	500	500	500
	人	実績	-	507					

事業目的	研修の実施及び外部研修への職員派遣により、施設における支援の向上を図ります。 本市建物の賃貸、維持管理を行うことにより、福祉授産所民営化後も利用者が安心して施設を継続利用できるよう取り計らいます。
------	---

背景・課題	障害者自身の高齢化・重度化がさらに進むと予測される中で、生活習慣病の予防及び合併症の予防は、地域の中で暮らし続けていく上で重要となります。 障害特性やライフステージに応じて、生活習慣病予防の必要性について普及啓発をはかることで、障害者のQOL向上を目指します。
-------	---

根拠法令・方針決裁等	
------------	--

根拠・データ等	①令和6年度研修計画及び派遣研修計画、令和4年度研修実績 ②令和4年度施設管理費収入及び光熱水費の実績、土地価格算定表等
---------	---

事業スケジュール	通年
事業開始年度	昭和45年

(単位：千円)

細事業(事業内訳)	細事業名称	6年度	5年度	差引(増減)	増減説明
	1	公立施設等運営関連費	1,730	1,614	116
2	福祉授産所民営化関連事業	13,896	10,070	3,826	旧中福祉授産所の合築施設が移転するため、負担割合が増加したことによる増
細事業合計		15,626	11,684	3,942	

本資料は、評価やデータなどを踏まえ検討し、公正・適正に作成しました。	課長 大津 豪	係長 品田 和紀	白岩 澄枝
------------------------------------	------------	-------------	-------